



# 月刊 あじえんだ 9月

みやこ  
京のアジェンダ21フォーラム 事務局通信  
月刊あじえんだは当フォーラムの活動紹介を中心とした  
京都発、環境関係の情報発信紙です



事務所 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13  
京エコロジーセンター2F 活動支援室内  
TEL: 075-647-3535 FAX: 075-647-3536  
E-mail: ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る  
京都環境局地球温暖化対策課内  
TEL: 075-222-4037 FAX: 075-222-4039

KES認証事業部 〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2  
京都工業会館2F TEL/FAX: 075-323-6686  
E-mail: kesma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp  
<ホームページ> http://web.kyoto-inet.or.jp/org/ma21f/

京のアジェンダ  
21フォーラム



## 京のアジェンダ21フォーラム戦略会議（仮称）について フォーラムの「次の動き方」を議論

今年度の総会で、「京のアジェンダ21フォーラムのあり方」の中で示した「戦略会議（仮称）」を設置することが平成17年度第2回幹事会で承認されました（2ページに関連記事）。

第2回幹事会では、事務局原案を提示し、それについての意見をいただきました。

現在、事務局で原案に対する関する意見、アイデアなどを集

約しており、「戦略会議」の持ち方や、構成メンバーなどを議論する準備会を経た上で、「戦略会議」を開催する予定です。

フォーラム発足7年目の今年度は、京都議定書発効、京都市地球温暖化対策条例施行とも重なり、重要な1年になります。そんな状況下、この「戦略会議」は、フォーラムの次の動きに向けた重要な取組になることと思われます。

なお、詳細や今後の動きについては、『月刊あじえんだ』ならびにフォーラムホームページでもお知らせいたします。

エコミュージアムWG



## 9/4（日） 里山管理 材木の搬出実験 開催 ～明るい林で花咲く山に～

昔、人は里山に入り、木を切り、炭を焼き、薪をとり、燃料にしてきました。そのことで、林は明るく、色々な花が咲く山を維持してきました。炭焼きが途絶えて約40年、林の中は明るさを失いつつあり、明るい場所を好む植物、その植物を食べに

来る動物が減少してきています。

豊かな自然環境をそのまま生かし「山をそのまま公園にする」という視点で整備を進めている大原野森林公園では、里山管理を行うための調査、研究、試験的伐採を行ってきました。その結果として、林床の明るさを取り戻すことは若干出来ましたが、放置され続ける木材が腐敗し、土壌の栄養分が多くなりすぎることを防止したり、景観保全などのためには材木の搬出をする必要があります。

そこでエコミュージアムWGでは、「自然とともに、市民とともに」を基本テーマとする大原野森林公園で、公園を利用する市民の協力によって材の運び出しを行うことができるか、下記の通り予備実験を行います。なお搬出した材は炭焼きに活用することを予定しており、さらには温暖化防止のため、自然エネルギー利用の一環として材の燃料利用も検討しています。

●日時：9月4日（日）午前9時30分～午後2時50分

●スケジュール

午前9時30分～日程説明

9時40分～ツツジの丘へ移動

10時30分～集材駅づくり・看板設置

一時的に材を集める集材駅をつくる。

12時～ 昼食

午後1時30分～材の運搬

ツツジの丘から森の案内所まで材を運搬する。

2時20分～振り返り

※並行して、来園者、ハイカーに材の運搬の協力についてのヒアリングを行う。

●集合：大原野森林公園森の案内所 午前9時30分

●参加費：無料

●持ち物：弁当、水筒、筆記用具、（あれば）のこぎり、ナタ  
動きやすい服装、靴でご参加ください。

※参加希望者は9月2日（金）までにフォーラム事務所へご連絡ください。

雨天決行です。ただし警報発令時は中止します。午前7時京都府南部の予報で各自判断ください。

自然エネルギーWG



## 自然エネルギーワーキンググループ第1回企業研究会 報告

～8/2に佐川急便さんをゲストに行いました～

第1回目となる研究会には、佐川急便株式会社のCSR環境推進部環境担当部長の齋藤光仁氏ら3名がゲストとしてご参加くださり、環境問題への取組についてお話しいただきました。佐川急便はWWF（世界

自然保護基金）と協定を結び、2012年度には2002年度比6%のCO2排出削減を目指しています。中でも、天然ガス自動車の導入、環境負荷の少ない鉄道輸送や船舶輸送の推進など、事業所の環境負荷のうち大きな割合を占める輸送業務の改善に力を入れておられます。また各事業所に太陽光発電パネルの設置も進めており、将来的には全国約330の事業所全てに設置予定とのことでした。

WGからは、事業所での節電・省エネ分の基金への寄付、各事業所でのKES認証取得など佐川急便に取り組んでいただきたいことを提案しました。同社はNPOとの連携が大切だと考えておられ、今後もWGと協働していくことを確認し、研究会を終えました。

今後、WGから具体的な提案を行い、連携が具体的な形になることを目指していきます。

参加してくださったKES認証取得企業の方は、「佐川さんの取組事例をわが社でも参考にしていきたい」とお話しされていました。自然エネルギーや企業の環境問題への取組に関心のある方は、ぜひ次回の企業研究会にご参加ください。

Agenda Forum  
9月のミーティングと  
主催行事の予定

9月4日（日） 9:30～14:50  
15:00～17:00  
9月13日（火） 19:00～21:00  
9月14日（水） 15:00～17:00  
9月16日（金） 10:00～12:00

エコミュージアムWG集材実験（大原野森林公園）  
エコミュージアムWG会議（大原野森林公園森の案内所）  
エコまつりWG会議（京エコロジーセンター2階活動支援室）  
企業活動WG会議（場所未定）  
エコツーリズムWG会議（場所未定）



## 平成17年度第2回幹事会の報告について

7月29日(金)に平成17年度第2回幹事会を開催しました。

三役及び常任幹事の選任とともに、昨年度に議論を重ね、総会に提出した「京のアジェンダ21フォーラムの今後のあり方」をもとに、方向性や課題解決に向けた戦略を考えていくプロジェクトチームとして戦略会議を設置し、協議を開始することについての承認を得ました。

＜平成17・18年度新三役及び常任幹事の紹介(敬称略)【承認】＞

【代表】

内藤正明 京都大学名誉教授・特定非営利活動法人  
循環共生社会システム研究所代表理事

【幹事長】

小幡範雄 立命館大学政策科学部 教授

【幹事長代理】

秋本育生 特定非営利活動法人環境市民 代表理事

【常任幹事】

浅岡美恵 弁護士

阿蘇紀夫 財団法人京都市環境事業協会  
京エコロジーセンター事業長

小堀 脩 京都商工会議所 専務理事

笹谷康之 立命館大学理工学部土木工学科 助教授

田浦健朗 特定非営利活動法人気候ネットワーク 事務局長

高橋 修 京都市 環境局長

高橋肇子 京都市地域女性連合会 常任委員

津村昭夫 社団法人京都工業会 理事

中川 大 京都大学大学院工学研究科 助教授

山内 寛 京都市保健協議会連合会 副会長

＜戦略会議の設置について【承認】＞

京都議定書の発効、京都市地球温暖化対策条例の施行という時期をとらえ、今一度、目的、目標、本来の使命を確認したうえで、改めて明確な目標を定め、フォーラムとしてできることを着実に推進する機会とするため、現状及び課題を整理し、今後のあり方を中心に活発な議論を行ってきた「京のアジェンダ21フォーラムの今後のあり方」について、その具体化を図っていくことを目的とした戦略会議を設けて協議していきます。会議を開催するに当たり、メンバー等を募り、準備していきます。

＜共催承認及び報告事項について＞

全国自転車ネットワーク(仮称)の設立に向けたイベント2件「1万人の京都自転車散歩及びシンポジウム」について共催承認を得ました。また、幹事会開催時点での会員アンケートの結果、オムロン助成金30万円の用途、後援事業等について報告しました。



## KES (KES・環境マネジメントシステム・スタンダード) PRパンフレットが完成しました。

京都発の環境マネジメントシステム・KESをもっと多くの企業や学校、一般市民の方々に広めていくため、企業活動ワーキンググループ(以下WG)内の編集会議で作成していたPRパンフレットが、7月についに完成しました。編集会議には、WGメンバーの他、KES審査員の方や地球温暖化防止のNGOスタッフの方もご参加いただきました。

読んだ人が、「自分の職場でもKESを取って環境問題に取り組もう」と思ってくれるようなものにしようと、KESを取得した事業所で働く方々の声をできるだけ載せ、キャッチコピーや表紙にもこだわりを持って作ったパンフレットです。

斬新なアイディアを出してくださった編集会議メンバーや、取材で現場の声を聞かせてくださった七条武田クリニック、京都市立嵐山小学校、日本電気化学株式会社の皆さまのおかげで、京都らしい表紙の、環境問題初心者の方にとってもわかりやすいパンフレットになりました。

今後、このパンフレットが事業所のKES取得を更に進めていくきっかけになることを願っています。パンフレットを希望の方はフォーラム事務所まで。担当：小山

紙にもこだわりを持って作ったパンフレットです。斬新なアイディアを出してくださった編集会議メンバーや、取材で現場の声を聞かせてくださった七条武田クリニック、京都市立嵐山小学校、日本電気化学株式会社の皆さまのおかげで、京都らしい表紙の、環境問題初心者の方にとってもわかりやすいパンフレットになりました。

今後、このパンフレットが事業所のKES取得を更に進めていくきっかけになることを願っています。パンフレットを希望の方はフォーラム事務所まで。担当：小山

## ＜KES 認証事業部より＞ ★7月の新規認証取得 2005年8月1日現在

※確認審査合格企業の詳細については、ホームページ(<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm>)をご参照ください。

### ●ステップ1

KES1-0319 山岡精密株式会社(京都府宇治市)

KES1-0320 株式会社天昭堂(大阪府西区)

KES1-0321 株式会社ヤシロ(大阪府吹田市)

KES1-0322 株式会社渡月亭(京都市西京区)

KES1-0323 株式会社アスカカンパニー(大阪府南河内郡)

KES1-0324 株式会社城南開発興業(京都府八幡市)

KES1-0325 株式会社環境技術センター(東京都町田市)

KES1-0326 有限会社三光堂(京都市伏見区)

KES1-0327 阪神トラック株式会社(京都市右京区)

KES1-0328 株式会社石井工機(群馬県藤岡市)

KES1-0329 (医) 恵心会京都武田病院(京都市下京区)

KES1-0330 株式会社井上建設(京都市右京区)

KES1-0331 有限会社スポット便(京都市南区)

KES1-0332 有限会社ゼンユー(名古屋市中区)

KES1-0333 特定非営利活動法人きょうとNPOセンター(京都市下京区)

KES1-0334 さんわ商会(京都市左京区)

### ●ステップ2

KES2-0146 松田産業株式会社(奈良県香芝市)

KES2-0147 株式会社アプティック(京都市伏見区)

## 事務局短信

お盆に奥只見の山へ行ってきました。美しいナメ滝が噂の沢だったのですが、大雨警報の中、濁流と戦うことに…。慎重になったためか、今年は蚊や蛇の虫さされだけで済みました。(竹村光世) / 今年の夏も夜何度か蚊に起こされました。嫌われ者の蚊ですが、約3300種いるうちの4分の1ほどは血を吸わず、カクイカなど、ボウフラの頃に他のボウフラを食べるものもいて、人間の役に立っている蚊もいるのだそう。不思議ですね。(小山直美) / 暑い暑い夏のせいでバテ気味です。この号が皆さんのお手元に届く頃には、遅めの夏休みも取り終えてリフレッシュしている…かな?(滋野浩毅)